

**カトリック南山教会
委員会と団体の**

2015 年度活動報告

運営委員会

運営委員長 神戸 六郎

南山教会運営委員会は、司祭団と各種団体、委員会の集合体であり、月初めの第1週の11時から約1時間、報告事項と、審議相談事項についての情報交換を行う。運営委員長は、全体のまとめを行う。副運営委員長は、2名で、ヨセフ会、マリア会の当番班から選出され、ヨセフ会から議長を選出している。

議題は、名古屋教区の年間スケジュールと、南山教会の年間スケジュールに沿って運営委員長が立案する。さらに下記の委員会、団体が、それぞれの活動で、運営委員会に諮る事項が生じたときに、主任司祭、運営委員長に相談し、議題として挙げるができる。

決定権は、主任司祭にあり、運営委員会で議論決定したことを、主任司祭が承認するというシステムである。下記に現在活動している団体名とその内容を示す。

本会は、司祭団のもとにあって、前条にいう目的達成のため、典礼・広報・財務・営繕・納骨堂管理・オルガン管理②の各委員会を設け、広く活動グループの意見を徴するなど小教区共同体で組織する。

また、南山教会に属する下記のグループも運営委員会に参加している。

典礼奉仕者会、子ども部屋、教会学校、中高生保護者会、中高生会、青年会、レジオ・マリエ、大樹の会、英語のミサグループ、手話の会、要約筆記者の会、ボーイスカウト、聖ラザロ村友の会、四木会、

2015年度の活動の主な活動は、下記のものである。種々さらに詳しい内容は、議事録を参照されたい。

- 第1回：新運営委員の紹介、年間諸行事の担当の確認
- 第2回：インターナショナルミサへの協力、教会美化・BBQ、わだちまつり
- 第3回：信徒全体集会
- 第4回：救急法講習会
- 第5回：避難訓練の様子、敬老会
- 第6回：バザー準備、教会美化・BBQ
- 第7回：バザーの反省
- 第8回：松浦司教研修会参加報告、教会での駐車方法の改善
- 第9回：クリスマスの報告、次年度委員交代、大規模補修プロジェクトチームの発足
- 第10回：四旬節の黙想会（ブルーの神父）、ご復活準備
- 第11回：ご復活祭の行事

典礼委員会

新内飛鳥

指導司祭：ボグダン神父 委員長：新内飛鳥（香部屋係および侍者長）

委員：伊澤美由紀（先唱奉仕者および朗読奉仕者の世話役） 亀井映子（朗読奉仕者の世話役） 宮本佳幸（進行係の世話役） 小木曾優子（聖歌隊長） 伴野尚子（オルガニスト）

4月2日 聖木曜日 主の晩餐のミサにて奉仕

- 4月3日 聖金曜日 主の受難の典礼にて奉仕
 4月5日 聖土曜日 復活徹夜祭にて奉仕
 4月15日 定例会議
 5月10日 ①マリア祭を準備、奉仕 ②インターナショナルミサの手伝い
 5月17日 定例会議
 5月24日 聖霊降臨の主日に当たり天使ミサを奉げる。
 6月14日 ①典礼奉仕者全体集会 ②定例会議
 7月12日 初聖体式
 8月6日 平和の祈り
 8月9日 平和の祈りのための特別の共同祈願
 8月16日 聖母の日昇天祭(聖母行列)
 9月13日 十字架称賛のミサ
 9月20日 定例会議
 11月8日 定例会議
 11月15日 臨時典礼奉仕者全体集会
 (新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更への対応のために)
 11月22日 入門式を準備
 12月12日・13日 ①共同回心式 ②定例会議(13日)
 12月24日 ご降誕夜半のミサ
 12月25日 ご降誕日中のミサ
 12月31日 新年を迎えるミサ
 1月1日 神の母マリア ミサ
 1月17日 定例会議
 2月7日 堅信式
 2月21日 定例会議
 2月28日 侍者集会
 3月12日・13日 ①四旬節の黙想会(黙想指導:P.ブルーノ)
 ②共同回心式 ③定例会議(13日)

2015年度の変更事案

- ① 新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更への対応
- ② 先唱奉仕者の擁立とグループの新設 世話役は伊澤美由紀さん
- ③ 伴い奉仕職名変更 → 先唱奉仕者(旧)を進行係と呼び変え

典礼奉仕者の会

伊澤美由紀

典礼奉仕者の会は典礼を通じて教会全般の霊的向上に寄与するために朗読者、司会者(現進行係)、侍者、聖歌隊、オルガニストをまとめて典礼奉仕者の会が1974年に発足され、必要に応じて典礼奉仕者の総会が行われていました。現在では典礼委員会と連携し一年に一度の「典礼奉仕者全体集会」を開催することを主な活動としています。この他の活動も典礼委員会の呼びかけに応じ行っています。

現在は集会司式者、進行係、先唱者、朗読者、侍者、聖歌隊、オルガニスト、案内係、香部屋係の構成となっています。それぞれの奉仕者や奉仕グループが主日ミサや聖週間等の中で可能な限り奉仕しています。

<2015年度の具体的な活動>

6月14日(日) 典礼奉仕者全体集会 マリア館ホール

内容：典礼の流れと所作の確認、ミサ準備の連携方法、グループ討議等

11月15日(日) 臨時の典礼奉仕者全体集会 大聖堂

内容：新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所の導入説明典礼の流れと所作の確認等

12月24日(木) クリスマスソング披露 小出隆雄様と聖歌隊によるご奉仕

12月25日(金) 満祈会平和の祈り 各奉仕者と聖歌隊有志によるご奉仕

<所見>

新しい奉仕職‘先唱奉仕者’募集の際に快くお引き受けくださいました皆様に感謝いたします。又、これまでの典礼に関しての皆様からのご協力と奉仕者の皆様のご奉仕に深く感謝申し上げます。

ミサの時間によって奉仕に携われる人数が多い時間帯と少ない時間帯が生じていますが、典礼奉仕に携わりたい方はどなたでもご奉仕可能です。皆様からの積極的なお申し出をお待ちしております。又、自分から声をあげられない方がいるかもしれませんので、適任と思われる方をご存じでしたら典礼委員までご紹介いただけたら幸いです。イエス・キリストのように神様と人々に仕え、歩んでまいりましょう。神に感謝！神に賛美！

<2015年度の典礼奉仕活動グループによる報告>

① 侍者団活動報告 / 報告者：新内飛鳥

2015年4月 主日ミサの侍者奉仕。聖週間の侍者奉仕

5月～11月 主日ミサ侍者奉仕

12月 主日ミサ侍者奉仕および懇親会

※上記懇親会をきっかけに隔月で集会を持つことになった。

2016年1月 主日ミサの侍者奉仕

2月 // および侍者集会

3月 // 聖週間の侍者奉仕

② 南山教会聖歌隊活動報告 / 文責：小木曾優子

聖歌隊員数、25名

聖歌隊練習 主日ミサ9時半ご奉仕、その後、約1時間聖歌練習

信者さんとの聖歌練習 月2回 9時半ミサ後15分

ご奉仕

● 祭・祝日 ご復活 主の御降誕祭 堅信式 聖週間

主日通常ミサ 9時半 (日英合同 7 天使ミサ)

葬儀・通夜 18 (大聖堂 8 ヨゼフ館 10)

聖歌隊有志として参加

- 8月9日 平和の祈り（井爪さん主催）
- 12月23日 クリスマスオルガンと聖歌合唱と聖書のお話し
- 12月25日 満祈会

聖歌隊の集まり

2月28日（2016年） 1年間の活動方針の検討

毎週日曜日に、典礼奉仕者の一員として、聖歌隊一同、ごミサにご奉仕できることは大きな恵みです。よく歌うものは、よく祈る。南山教会の典礼を豊かにできますように、こころを合わせて、主への賛美の歌を歌っていきたいです。

営繕委員会

2016年度 営繕委員長 伊藤雅之

<活動内容>

教会の建物、備品のメンテナンスの実施

- ・蛍光灯、ペンダントライト、スポットライトの交換
- ・（高所作業）鐘楼の鐘のグリス注入とダンベルの増し締め（4か月毎）
- ・バザーの準備（コンロ台の補修、
- ・音響装置の準備
- ・倉庫の椅子 整理棚の作成
- ・マリア館 エアコン工事
- ・屋根の清掃
- ・トイレの補修（パッキン等）
- ・階段等の高圧洗浄
- ・そのほか補修作業

<課題>

- ・大規模補修の方向づけ
- ・高所作業等、危険作業の外部委託化
- ・安全に作業するためのマニュアルづくり
- ・年間作業計画 と 信徒にお手伝いいただく作業の整理

<2015年度>

営繕委員長 酒井さん

<2016年度>

営繕委員長 伊藤雅之

営繕副委員長 丸尾さん（6月運営委員会で承認いただく）

営繕副委員長 戸野部さん（これから打診）

● 月報「なんざん」の発行



教会の典礼や行事を始め、教会暦に即した司祭の説教や時宜に適った教会ニュース、各会の活動報告、信者の方々からの投稿、運営委員会の議事録、更には南山句会の俳句から信者の消息に至るまで、盛りたくさんの内容を掲載しております。8月の夏休みを除き、主に毎月第二土曜日に発行しています。

● 教会の典礼や行事における写真撮影

主のご降誕祭（クリスマス）や主のご復活祭（イースター）などミサ聖祭、また洗礼式、初聖体、堅信式などの教会行事などの様子を写真撮影しております。南山教会の出来事を瞬間ごとに刻み、その歴史や思い出を写真によって後世に伝えることも大切な奉仕と考えています。

記録写真活動について・月報表紙

毎月一回提出

提出日は15日～20日頃

8月号は休み

提出写真は、キャビネ版（トリミング指示、題名添付）

紙写真はカラーで提出して、印刷の際、白黒かカラーにする。

1月号はカラー写真、1月号以外は白黒写真。

教会学校の合宿等で良い写真があったら、それを表紙にする。

* 記録写真担当表は別紙の通りです。

● 掲示板の管理

カトリック教会を訪れる方々に向けて、掲示板からさまざまな案内をお伝えしています。特に、聖書の福音を人々に伝えることは、教会の使命でもあります。広報委員会では、掲示板を活用し、南山教会を訪れるあらゆる方々に、主イエス・キリストの御言葉をお伝えすることも使命の一つと考えています。

● ホームページの管理

南山教会のホームページの運営と更新など、全般的な管理を行っています。南山教会に関する情報やカトリック教会ならではの話を広く世間にご紹介しています。個人的な事情や特別な理由などで、南山教会を訪れることができない方々へも、ホームページを通して最新のニュースをお届け致します。



● 主イエスキリストが実際にかけてられた十字架／ミニ・バチカン展の展示会開催

主イエスキリストが実際にかけてられた十字架（バチカンの証明書付）と主に故ヨハネ・パウロ二世教皇様の遺品や写真を公開するミニ・バチカン展を全国各地で開催しています。

【目的】主に教皇ヨハネ・パウロ二世の遺品を通して、来場者への宣教司牧を目的としています。

【展示する物】教皇ヨハネ・パウロ二世の祝福されたロザリオ 10 点、在位メダル 20 点、日本語の練習用に使用されたミサ典礼書等 3 点、サインカード 50 種類 100 点、バチカン発行の絵葉書・切手 1000 種類、直筆のサイン札、使用されていたペン、ローマでなされた日本語スピーチ原稿、写真 100 点など。

十字架の聖遺物（教皇庁の証明書添付有）も公開します。

<ビデオ、CD、DVD が上映可能な場合>テレビ取材等貴重な記録を公開します。

【展示の特徴】教皇ヨハネ・パウロ二世の日本に対する思いから、教皇の日本語教師であり、来日時に通訳をされた西山達也神父を通して贈られた教皇ゆかりの遺品に触れて頂きます。また教皇の側近やお会いになった方々から知られざる数々のエピソードをパネル展示します。

【得られる効果】来場者に、展示物を通して、実際にこの世にいらした主イエス・キリストの面影やいつくしみを、又、カトリック教会が神様から与えられているたくさんの素晴らしいものを、多くの方々に感じて頂くことができます。

過去の展示会

2005 年 7 月 20 日～8 月 31 日 愛知県名古屋市・カトリック南山教会にて

2005 年 11 月 3 日 奈良県御所市・葛カトリック幼稚園にて

2006 年 2 月 5 日 愛知県瀬戸市・瀬戸カトリック教会にて

2006 年 3 月 18 日～3 月 19 日 長崎県長崎市・精道三川台小中学校にて

2006 年 6 月 11 日 静岡県磐田市・カトリック磐田教会にて

2006 年 10 月 7 日～10 月 8 日 北海道札幌市・札幌カテドラル北一条教会にて

2006 年 11 月 23 日 兵庫県宝塚市・宝塚黙想の家もみじ祭りにて

2007 年 3 月 19 日 東京都・サンパウロ宣教センターにて

2007 年 3 月 21 日 神奈川県川崎市・カトリック鷺沼教会にて

2007 年 10 月 21 日 愛知県名古屋市・カトリック南山教会バザーにて

2008 年 10 月 4 日～10 月 5 日 東京都町田市・カトリック町田教会にて

2008 年 11 月 8 日～11 月 9 日 大阪府高槻市・カトリック高槻教会にて

2008 年 11 月 16 日 静岡県藤枝市・カトリック藤枝教会にて

2009 年 11 月 7 日～11 月 8 日 東京都調布市・カトリック調布教会にて

2009 年 11 月 21 日～11 月 22 日 兵庫県西宮市・カトリック夙川教会にて

2010 年 10 月 9 日～10 月 10 日 鹿児島県奄美市・カトリック古田町教会にて

2011 年 2 月 12 日～2 月 13 日 愛知県名古屋市・カトリック南山教会にて

2011 年 5 月 3 日～5 月 22 日 長崎県長崎市・ナガサキピースミュージアムにて

2012 年 9 月 23 日 長野県伊那市・カトリック伊那教会にて

2012 年 11 月 4 日 北海道札幌市・カトリック真駒内教会にて

2013 年 7 月 21 日 神奈川県川崎市・カトリック鷺沼教会にて

今後の予定

2016 年 7 月 3 日 東京都・カトリック高円寺教会にて

● 書籍の発行



教皇ヨハネ・パウロ二世の元日本語教師であったコンベンツァル聖フランシスコ修道会の西山達也神父が、やさしく楽しく語るパパ様のエピソード。

教皇ヨハネ・パウロ二世の初来日前から始まる長い年月の交流から拾い上げた感動のコボレ話と、ローマにて十三年間にわたり教皇ヨハネ・パウロ二世が自ら日本語で話しつづけたというスピーチ集も掲載

南山教会広報委員会発行の書籍です。

- 日本語で話しつづけた教皇ヨハネ・パウロ二世～パパさまの知られざるエピソードが今ここに～
コンベンツァル聖フランシスコ会 西山達也神父著 1000円＋消費税
- ヨハネ・パウロ二世の心に触れて
聖パウロ女子修道女会 シスター石野濤子著 200円＋消費税

納骨堂管理委員会

泉 亨

納骨堂管理委員会は、2013年12月15日に完成しましたカトリック南山教会納骨堂ヨセフ館の管理・運営・維持のための活動を行っております。

メンバーは主任司祭（または助任司祭）・運営委員会委員長または副委員長・ヨセフ会およびマリア会から各一名・財務委員長・主任司祭が特に必要と認めた若干名となっております。

委員会は問題や議事の必要性が生じた際に不定期で行っております。

2015年度の委員会は、5月30日、10月18日、12月19日の3回開催しました。

議事内容としては、納骨堂契約時・納骨時の必要書類の確認、11月第1日曜日の死者の月追悼ミサの内容・役割確認、備品・用品購入先のリスト作成などでした。

委員会の開催とは別に、納骨式のお世話の奉仕があり、そのメンバーは委員会のメンバーと重なる方もいらっしゃいますし、委員会に加わっていないヨセフ会のメンバーもおられます。

奉仕の内容としましては、納骨堂での司式準備、納骨壇の開扉・閉扉、除湿器の確認、献花台の管理などです。

オルガン管理委員

オルガン管理委員会 水谷雅子

※ オルガン管理委員会は、南山教会大聖堂のパイプオルガン及び大、小聖堂、ヨセフ館にある電子オルガンの維持管理を円滑に行うため2013年に発足し、2014年には、望月オルガンによるパイプオルガンのオーバーホールを行ないました。オルガニストが記録するパイプオルガン周囲の気温、湿度のデータをもとに、不具合をチェックし、維持管理を行なっています。

※ 2015年11月9日にパイプオルガンの一年点検を行いました。この点検時に、ペダルの Hintersatz というストップを動かす右側のスライダーの動きが不良で、マグネット基盤の劣化と判明し、新しいマグネットと交換いたしました。今後も劣化部品の交換が順次必要となりますので、オルガン修理予算で計画的に部品を購入して行く予定でおります。

※ 2016年2月21日に、中高生以上を対象に『パイプオルガンに触れる集い』を開催いたしました。パイプオルガンの仕組みを説明、パイプオルガンケースの中の見学、実際にオルガンを弾くなど体験し、30名以上の方にご参加いただきました。今後もパイプオルガンに親しんでいただく機会を、企画していきたいと考えております。

バザー実行委員会

2015年度バザー実行委員長 伊藤雅之

<報告>

■ 総括

- ・「神から受けたその愛をすべての人へ」のテーマのもと、皆様のご協力により大変盛り上がり、成功裏に終えることができました。
- ・売上：¥1,425,148 収益¥1,144,397
- ・収益金は、運営委員会での決定に基づき以下とします。
 - 50% 南山教会の大規模補修への積み立て
 - 50% 聖母の家学園への献金（建設）
- ・警察沙汰（盗難、違法駐車、態度の悪い客）、火事、食中毒 なし

■ 良かった点 盛り上げについて

- 2014年度からの引継ぎ事項を踏まえ、以下の施策を実施し、その結果、多くの方が長い時間滞在
 - ・オークション ⇒ 売上に大きく貢献（出品内容はギリギリまで確定せず、ドキドキ）
 - ・バンド、佐藤よしのさん ミニライブ ⇒ 名古屋教区青年会に感謝、佐藤さんの飛び入りにつながった。
 - ・御飯もの追加（焼きそば復活、タコライス、カレーライス）⇒ マリア会、中高生保護者会、青年会に感謝
 - ・ステージ

■ 反省事項、申し送り事項

◆ 事前準備について

- ・追加メニューや追加団体の使用器具の把握が十分ではなく、ブレーカー落ちるなど、ばたばたした。酒井さんに頼りっきりでまずい
- ・中高生保護者会、青年会などへの調理器具の貸出、冷蔵庫の貸出が発生。（今回、混乱はなかった）

↓

<改善策>

- A. 電気の系統図を酒井さんに伺う。
- B. 全団体の調理器具情報をマリア会が取りまとめる。

◆ 机といす

- ・お客様の机といすが少ない
- ・ステージの位置⇒人が集まる位置から遠い
 - 豚汁 ⇒中央で分断してしまっている

↓

<改善策>

- ステージは、中央部へ。豚汁は信徒会館前に移す。

- ◆ お茶
無料提供をやめ、ペットボトルと紙コップでの販売を実施。苦情等は特になし。
紙コップはあまり需要がなかった。
- ◆ 実行委員長から
机のレイアウト、テントの片づけ がばたばたしたので段取りを改善する

<運営委員会で出た意見>

■ ゴミ (酒井さん)

終了後、ゴミが何日か残っていた。後日、山本さんが片付けてくださった。2014 年度は呼びかけがあったが、今年度は呼びかけが不十分だったのでは。

■ 反省事項、申し送り事項

◆ 事前準備について

- ・追加メニューや追加団体の使用器具の把握が十分ではなく、ブレイカー落ちるなど、ばたばたした。酒井さんに頼りっきりでまずい
- ・中高生保護者会、青年会などへの調理器具の貸出、冷蔵庫の貸出が発生。(今回、混乱はなかった)

↓

<改善策>

- A. 電気の系統図を酒井さんに伺う。
- B. 全団体の調理器具情報をマリア会が取りまとめる。

◆ 机といす

- ・お客様の机といすが少ない
- ・ステージの位置⇒人が集まる位置から遠い
豚汁 ⇒中央で分断してしまっている

↓

<改善策>

ステージは、中央部へ。豚汁は信徒会館前に移す。

◆ お茶

無料提供をやめ、ペットボトルと紙コップでの販売を実施。苦情等は特になし。
紙コップはあまり需要がなかった。

◆ 実行委員長から

机のレイアウト、テントの片づけ がばたばたしたので段取りを改善する

オークションまとめ

出店者	物	うんちく	推定 市価	スタート価格	落札価格	順番
きよことあつこの雑貨屋から	ドラゴンズ 限定 バカラタンブラー	ドラゴンズの特別席の契約した人だけに贈られる、限定ノベルティです	1万円	1000円	1,000	②
	バランタイン 紳士 L カシミヤ 黒 徳利セータ	1921年に創立のスコットランドのニットウェアのブランド。上品なスタイルで、見えない部分、ディテールへの繊細なステッチなどこだわりを持つブランド	3万円	2000円	5,000	④
	アッシジ サンタキアラ 教会 ベール	誰もが訪れたいアッシジ サンタキアラ教会で買ったベールです。洗礼、初聖体、堅信式のプレゼントにいかがですか？	1万円	1000円	2,200	③
新品コーナ	リタケ のコーヒーカップ	云わずと知れた 日本の老舗ブランドのコーヒーカップです	1万円	1000円	3,500	⑤
	TUMI リュックサック	男性に人気のブランド	9万円	2万円	20,000	⑧
	ロエベ ハンドバック (ほぼ新品)	スペイン王室御用達 (鍵なし)	10万円	2万円	27,000	⑨
フリマ	エルメス エコバッグ	シルクポップ エコバッグ 証明書入り	6万6千円	5000円	7,000	⑦
	スヌーピーのぬいぐるみ	ファミリアの証明書つき	5800円	800円	800	①
松田さん	荻須高德さん絵のリトラフです	荻須高德は、画家として活動期間の大半をフランスの首都パリで過ごした画家。歯科医院に30年間患者様を和ませていた絵です	30万円	1万円	40,000	⑥
売上					106,500	

マリア会

- 南山教会で従来「婦人会」と呼ばれていたものが9年前平成19年に「マリア会」と改められました。恵みあふれる聖母マリアの信仰とその奉仕精神に倣い「マリア会」と称します。
- 目的は教会共同体の福音宣教奉仕に寄与すること。
- 構成は南山教会に所属する女性信徒全員です。
- 通常の奉仕活動は 聖堂の清掃です。班を作って活動しています。現在8つ班があり年間7回ほど当番が回ります。 週1度火曜日10時から1時間ほど掃除をした後 助任の神父様方を中心として分かち合いの時間も持っています。葬儀など緊急連絡も班を通じ行います。今年度(2016)班に登している人は107名、そのうち実働できる人は60名ほどで、高齢化が進んでいます。班で活動できる人をいかに増やしていくかが今後の課題です。
- 年間が一番大きな活動は秋の教会バザーです。各班何かの出店を受け持ちます。昨年度は、おでん、唐揚げ、押しずし、栗ごはん、ぜんざい、みたらし、カレー、フリーマーケット、新品コーナーを受け持ちました。
- 教区レベルでは 毎年4月の炊き出しバザーと、5月のわだち祭り用いなり寿司を作ります。千個ほど作るので多くの人手が要り、班に入っていない人たちも参加してくださいませ。
- マリア会は、8つの班が持ち回りで当番班になり、その当番班は1年間責任を持って運営を任せられます。
 1. 初金のミサの準備、司会 朗読 先唱等を担当し、例会を主催します。
 2. 運営委員会や信徒協の役員にもなり、例会で連絡事項を報告します。
 3. 南山教会の各種行事の準備、運営にヨゼフ会等と協力して当たります。行事の主なものには敬老会、クリスマスとご復活のパーティ、秋の教会バザーのマリア会関係の統括などです。昨年度は5月、インターナショナルミサのパーティの手伝い、 5月と9月に教会美化のお茶出し、BBQのお手伝い、倉庫の整理、6月信者全体集会にてマリア会の概要 活動の説明と報告なども行いました。
 4. マリア会の行事として11月のバザーの慰労会(遠足など)と新年会があります。昨年度の遠足は、献堂式をした刈谷教会でミサ、デンパークで食事と散策、帰途に安城教会の聖体訪問という行程でした。新年会はマリア館で4人の神父様たちのお国料理をはじめ、皆様の持ち寄りで楽しい時となりました。
- 信徒使徒職協議会主催の研修会に女性代表として役員と共に出席しました。

6月「松浦司教とこれからの小教区共同体を考える」 11月信徒養成講座「ゴロー司教と小教区共同体を考える」 2月信徒協女性研修会
- 1月「司教を囲む新年の集い」3月「世界祈祷日」3月[東日本震災犠牲者追悼・復興祈願ミサ]に当番班の責任で出席。
- 2015年度にはマリア会主催の特別企画を4回持ちました。
 - 第1回目 6月例会午後 DVD観賞会「KAROL」—教皇になった男
3時間 参加者 44名
 - 第2回目 9月例会午後 初秋のミニオルガンコンサート
4名のオルガニスト出演 参加者 48名
 - 第3回目 2月例会午後 DVD観賞会「そしてサンタマリアがいた」
 - 第4回目 3月4日午後 講演「パラグアイでの宣教活動—18年の体験」
講師 品田豊神父 参加者 36名

ヨセフ会

水谷弘和

2015年度活動内容

4月4日(土)	復活徹夜祭、案内係、パーティー準備
4月5日(日)	復活祭、パーティー準備
4月12日(日)	運営委員会、教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃、
19日(日)	班長会
26日(日)	ヨセフ会全体集会
5月10日(日)	運営委員会 教会周辺の清掃、カトリック会館清掃
17日(日)	班長会、ストーブの片付け
24日(日)	教会美化、バーベキュー
6月7日(日)	運営委員会
14日(日)	班長会 教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃
7月5日(日)	運営委員会
12日(日)	班長会 教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃
26日(日)	救急法講習会
8月9日(日)	教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃
30日(日)	避難訓練(雨天のため中止)
9月6日(日)	運営委員会
13日(日)	班長会 教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃
27日(日)	教会美化、バーベキュー、マリア館倉庫の整頓、
10月4日(日)	運営委員会、バザー食券販売
11日(日)	班長会 教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃 バザー食券販売
18日(日)	バザー食券販売
24日(土)	バザー用テント準備
25日(日)	教会バザー(飲料販売、片付け)、
11月1日(日)	運営委員会
8日(日)	班長会、教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃、ストーブ設置
12月6日(日)	運営委員会
13日(日)	班長会、教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃、
24日(木)	クリスマス前夜ミサ(案内係、駐車場係)、クリスマスパーティー準備・後片付け
1月10日(日)	運営委員会、教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃、
24日(日)	ヨセフ会新年会、班長会、
2月14日(日)	運営委員会、教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃、
21日(日)	班長会
3月6日(日)	運営委員会
13日(日)	班長会、教会周辺の清掃、カトリック会館の清掃
26日(土)	復活徹夜祭、案内係、パーティー準備
27日(日)	復活祭、パーティー

英語のミサグループ

毎週の日曜日(合同ミサ時以外)の9:30に南山教会のマリア館で行っています。ケレハー神父は主任司祭です。ケレハー神父は第一以外の主日のミサを祝うし、第一主日のミサはリーマー神父の担当です。教会の運営委員会の代表はクマイウィリアムです。音楽奉仕は秋元伸介さん(ギター)とクマイ恭子さん(フルート)。信者数は週によって異なりますが、平均は30人です。信者はいろいろな国からですが、例えを言えば、日本、米国、フィリピン、ガーナ、ポーランドです。ミサは英語で祝う。ミサ典書は米国のオレゴン・カトリック・プレス(OCP)から購入

しています。支払いは年3回です、約3万5千円です。

9:00 頃にミサの準備を行う。ホスチアとぶどう酒を準備、祭壇を所定の場所に動かす。ミサの音楽を決めます。信者はホール入る時に、ホスチアをチボoriumに入れ、献金を籠に入れます。第一と第二と共同祈願を朗読者は当日にボランティアする。奉納の時に子供はチボoriumとぶどう酒と献金籠を前に持つ。教会の知らせは日本語から英語に翻訳します。ミサ後にすべてを片付けます。

合同ミサの時に司会一人を出ます。

要約筆記者の会

要約筆記とは、聴覚障害者、聞こえにくい方々に、音声情報を文字情報に変換して伝えることです。

2000年に社会福祉法が改正され、手話とともに、第二種社会福祉事業として、法定化されており、要約筆記者の派遣事業は市町村の必須事業となっています。

要約筆記者の会では、毎月第4土曜日、17:00のミサと、それに続く、聖体賛美式で要約筆記を付けています。

具体的には、ミサのことばすべてを文字にして、スクリーンに映します。奉献文、叙唱などパンフレットにないので、一部の健聴者にも喜ばれています。

【年間の活動】

- ・毎月第4土曜日ミサ 17:00
- ・主の降誕夜半ミサ 16:00
- ・勉強会 毎月第2土曜日 15:00~16:30
- ・障害者黙想会 3月
- ・東日本大震災復興祈願ミサ 3月11日
- ・障害者の集い 7月
- ・その他 司教着座式、叙階式など

手話の会

- ・視覚言語である手話を覚え、聴覚に障害を持つ聾者と共に活動できることを、また、手話を通じて一致することを目標に学んでいます。
- ・名古屋教区の聴覚障害者の会の行事に参加
- ・南山教会内サークルとしての活動としては、クリスマス、イースターに交流会をし、反省会も行う。DVDを購入し、書物のみでなく、映像によるテキストを用いて学んでいる。

活動日：原則として、第2・3・4日曜日 11:30~ カトリック会館 K102（事務所隣）

子ども部屋

子供部屋は、8月を除いた毎月第3土曜日の午前10時30分より MARIA 館 2F 和室にて活動しています。主に0歳から6歳までの未就学のお子様及びその保護者を対象とした活動ですが、小学生以上のお子様やおじいちゃん、おばあちゃんのご参加も勿論大歓迎です。

その月担当の神父様の司式による子供ミサでは、子供たちにイラストなどを用いて聖書のお話をわかりやすくお話しいただいております。又、時には私たち保護者に対しても信仰生活のヒントになるような的確なアドバイスをいただくこともあり、霊的な時間を過ごすことが出来ます。

ごミサの後は子供たちが楽しみにしているお遊びタイムで、和室内のおもちゃなどで年齢、性別を越えて楽しく遊ぶ姿が見られます。お部屋いっぱいに広げられたおもちゃをみんなでお片づけした後はおやつタイム。この時間は、私たち保護者にとっても子育てについて保護者同士で色々と情報交換をしたり、日頃感じていることなどを話し合ったりする貴重な時間となっています。

常の活動以外では、初聖体のお祝いとクリスマス会がありました。

7月に行われた初聖体では16名の子供たちがお恵みに与りましたが、その多くが子供部屋の卒業生でしたので、子供部屋からもお祝いをさせていただきました。

又、12月には MARIA 館のホールでクリスマス会を行いました。子供ミサでイエス様のお誕生をみんなで祝いし、その後は信徒の皆様方のご協力によりマジックショーや楽器演奏などを行っていただき、楽しい時間を過ごすことができました。

主な活動内容は上記の通りですが、現在、課題となっていることがいくつかあります。

ひとつは、やはり参加者を増やしていきたいという点です。そのために、周知活動や曜日の設定なども見直してはどうか、という意見が出ているところです。また、毎回おやつを提供していますが、昨今食物アレルギーをお持ちのお子様も多くその対応も今後の課題のひとつとなっています。

教会学校

【目的】 子供の心を神様の心と一つにすること。

【取り組んでいること】

- ① 学年ごとのクラスで、聖書や司教様が公認した教科書を使い、カテキズム（聖書と聖伝）を学ぶ。……通常の授業、黙想会、初聖体の授業など。
教科書を使うので、カテキズム以外のこと(例えばリーダーの個人的な考えなど)を教会の教えとして話すことはありません。
- ② 信仰体験を培う。……ミサで男子は侍者を、女子は天使の奉仕を手伝う。クリスマスの聖劇。また聖歌隊の参加など。
- ③ まずお祈りから始める。お祈りなしには何も始めない。……通常の授業、敬老のお祝い、病院訪問など。
- ④ 聖体・告解などの秘跡を大切にすること。……ミサ、四旬節、待降節、初聖体など。
- ⑤ 隣人を大切にすることを学ぶ。自然に触れながらその創造主である神様に感謝する。……キャンプ、遠足。
- ⑥ 信仰の模範として聖なる信者たちのゆるぎない信仰を学ぶ。……聖地・殉教地の巡礼。
- ⑦ 教会の行事に参加する。……敬老会(お祝いカードを手渡したり、歌のプレゼントなど)教会

美化(教会内の大人と一緒に清掃の奉仕を行う)、バザー(小学生で綿菓子を販売)

⑧ 教会外部の方々にも福音を伝える・・・病院へ入院患者を訪問

【教会学校のプログラム】

9時30分ミサ後～信者会館二階に集まって、お茶やお菓子を頂きながら皆で歓談する。

10時50分～全員で十戒を唱え、聖歌を歌う。

11時00分～ロザリオを一連、お祈りする。

11時10分～幼稚園児のクラス、低学年(1・2年)のクラス、中学年(3・4年生)のクラス、高学年(5・6年生)のクラスに分かれて、教科書を使って、カテキズムを学ぶ。

11時40分～リーダーや神父様との交流のため、中庭で遊ぶ。

正午 解散。

2016年度 教会学校予定表											
† Ave Maria !											
カトリック南山教会											
(月 日)				(主な教会の暦)	(行事予定)	(月 日)				(主な教会の暦)	(行事予定)
4月	3	日	(日)	神のいつくしみ	～春休み	11月	6	日	(日)		クリスマス劇練習①
	10	日	(日)	復活節第三	始業式		9	日	(水)	テラン教会の献堂	
	17	日	(日)	復活節第四	授業1		13	日	(日)		七五三
	24	日	(日)	復活節第五	お休み(侍者集会)		20	日	(日)	王であるキリスト	クリスマス劇練習②
5月	1	日	(日)	復活節第六	授業2		27	日	(日)	待降節第一	クリスマスカード作り
	8	日	(日)	主の昇天	マリア祭女子奉仕	12月	4	日	(日)	待降節第二	クリスマス劇練習③
	15	日	(日)	聖霊降臨	授業3		8	日	(水)	無原罪の聖マリア	
	22	日	(日)	三位一体	教会美化		11	日	(日)	待降節第三	聖霊病院訪問
	29	日	(日)	キリストの聖体	授業4						共同回心式
6月	5	日	(日)		潮干狩り		18	日	(日)	待降節第四	クリスマス劇
	12	日	(日)		授業5		24	日	(土)	主のご降誕 聖夜	聖夜女子ミサ奉仕
	19	日	(日)		授業6		25	日	(日)	主のご降誕	冬休み～
	26	日	(日)		お休み(侍者集会)		30	日	(金)	聖家族	
7月	3	日	(日)		授業7						
	10	日	(日)		授業8	1月	1	日	(日)	神の母聖マリア	～冬休み
	17	日	(日)		終業式～夏休み		8	日	(日)	主の公現	百人一首・カルタ
	22	日	(金)		夏季キャンプ		15	日	(日)	主の洗礼	餅つき
	23	日	(土)				22	日	(日)		ビデオ学習
	24	日	(日)				29	日	(日)		お休み

						2月	2	日	(木)	主の奉献	
8月	14	日	(日)	聖母被昇天祭	被昇天女子奉仕		5	日	(日)	日本 26 聖人殉教者	ポスター作り
	15	日	(月)	聖母被昇天			12	日	(日)		巡礼
							19	日	(日)		堅信式パーティ
9月	4	日	(日)		始業式・授業 9		26	日	(日)		お休み(侍者集会)
	8	日	(木)	聖マリアの誕生		3月	1	日	(水)	灰の水曜日	
	11	日	(日)		敬老会		5	日	(日)	四旬節第一	黙想会
	14	日	(水)	十字架称賛			12	日	(日)	四旬節第二	子供のための回心式
	15	日	(木)	悲しみの聖母							ゆるしの秘跡
	18	日	(日)		教会美化		19	日	(日)	四旬節第三	終業式・卒業式
	25	日	(日)		授業 10		19	日	(日)	聖セフ	
10月	2	日	(日)		授業 11		26	日	(日)	四旬節第四	～春休み
	7	日	(金)	ロザリオの聖母			26	日	(日)	神のお告げ	
	9	日	(日)		巡礼						
	16	日	(日)		授業 12						
	23	日	(日)		バザー						
	30	日	(日)		お休み(侍者集会)						
11月	1	日	(火)	諸聖人		*遠足、キャンプなどの行事はその都度ご連絡致します。					
	2	日	(水)	死者の日		女子のミサ奉仕の日は、積極的にご参加下さいますようご協力をお願い致します。尚、予定は変更することがありますが、悪しからずご了承下さい。					

中高生会

中高生会担当 梅村祥子

- 4月 12日 (日) 中高生会始業式
- 5月 31日 (日) 春の行事 中高生保護者会の皆さんと共に昼食会 (マリアホール)
中高生 6名は、新任中高生会担当司祭楊神父様と午後ボーリング。
- 6月 14日 (日) 井爪謙治さんの「戦争体験Ⅰ」を聞く。中高生 4名参加
- 6月 28日 (日) 豊田聖心教会のフェスタ・ジュニーナへ。中高生 1名の参加
- 7月 12日 (日) 井爪謙治さんの「戦争体験Ⅱ」を聞く。中高生 4名参加
- 7月、8月 夏合宿中止 (人数が集まらなかったため)
- 9月 13日 (日) 敬老会の余興 クイズ、歌、プレゼントをする。 中高生 7名参加
- 10月 25日 (日) バザーに協力。中高生保護者会と共にタコス・タコライス・フランクフルトを販売する。中高生約 10名が協力
- 11月 1日 (日) 堅信の勉強開始 (～1月 31日 10回) 中高生受堅者 6名
- 11月 8日 (日) 秋の遠足 長浦教会ミニバザーとミカン狩り (知多市) 中高生 10名参加

- 12月19日(土) 堅信一泊黙想会(～20日) 5名参加
12月20日(日) 2学期終業式 昼食後、八事聖霊修道院訪問 中高生11名参加
2月7日(日) 堅信式 中高生受堅者6名
3月20日(日) 3学期終業式、卒業生を送る会
マリアホールで楊神父様のお話しを聞き、保護者の皆さんと共に昼食(中高生はタコ焼きを作る)をとる。午後、中高生7名はボーリングと宮の湯へ。

*** 中高生会の活動内容** (中高生会の部屋：信者会館1F)

- ①日曜日9:30ミサ後、中高生会の部屋に集合し、典礼の季節にあわせて、教会の教えを学び分かち合う。
- ②教会の行事に協力。教会美化、敬老会の余興、バザーなど。
- ③2か月に一度、9:30のミサの朗読等を担当する。
- ④中高生の堅信受堅者の勉強会10回(11月～2月)、堅信一泊黙想会
- ⑤夏合宿、春の行事と秋の遠足。
- ⑥保護者会との交流(食事会、バーベキュー)

*** スタッフ**

2015年度は中高生会の卒業生2名がスタッフとして協力しました。

中高生保護者会

伊東 記

1. 中高生保護者会ミーティング開催について以下のようにミーティングを開催しました。

(1) 中高生保護者会第1回ミーティング開催

開催日：2015年5月31日(日) 11:30～12:30頃

場所： 南山教会マリア館ホール

参加者： 10名

中高生保護者会の会員の自己紹介、役員の紹介、年間スケジュールの確認が行われました。その後、懇親会として中高生も一緒に昼食をとりました。

2. 活動報告

中高生保護者会は、2015年度において以下の活動を計画および実行しました。

(1) 南山教会バザーにおいて中高生会と中高生保護者会合同での参加

開催日： 2015年10月25日(日)

場所： 南山教会

参加者： 15名

当日は、中高生会の中高生および保護者が一緒になり、フランクフルトとタコライスおよびタコス、またアクセサリーを販売しました。詳細は、別紙のとおりです。

フランクフルト 売上個数 133 (チケット) +22 (当日) =155 本
タコライス 売上個数 81 (チケット) +27 (当日) =108 パック
タコス 売上個数 77 (チケット) +29 (当日) =106 パック

全体での売り上げは、48238 円でした。

(2) 堅信式のための準備として一泊黙想会における食事の準備

開催日： 2015 年 12 月 19 日 (土)
場所： 南山教会 (マリア館ホール)
参加者： 楊神父、シスター梅村、中学生 11 名

堅信式参加予定の中学生を対象に一泊の黙想会が行われ、夕食を中高生保護者会の親が作り、一緒に夕食をいただきました。

メニュー： カレーライス、サラダ、フルーツ

(3) 堅信式パーティ開催

開催日： 2016 年 2 月 7 日 (日)
場所： 南山教会 (マリア館ホール)

堅信式後、ホールにて堅信式のお祝いが行われました。名古屋教区の司教、神父様、堅信された方々、その家族や友人、信者の皆さんと一緒にお祝いをしました。中高生保護者会の保護者が中心にパーティの準備を行いました。

(4) 中高生会および中高生保護者会講演会

開催日： 2016 年 3 月 20 日 (日) 11:00~
場所： 南山教会 (マリア館ホール)
講師： 楊神父様、シスター梅村
参加者： 楊神父、シスター梅村、大学生 2 名、中高生 9 名、保護者 11 名

内容： 楊神父には、ご自身が神父になるまでの道のりをお話しいただきました。パワーポイントを用いて、中国の地図を見ながら、楊神父の故郷のお話しなどもしていただき、とても勉強になりました。また、最後に、学校で宗教を学ぶことと教会で教会学校に行くことは違うというご指摘をされ、学校では宗教を学問として学ぶが、教会では祈りを学ぶというメッセージが親としてもとても深く心に残りました。

また、シスター梅村には、日ごろの中高生会の活動の報告を中心にお話をしていただきました。中高生会の活動は、共に過ごす時間を大切に、共に学び、共に助け合う活動を中心に行っていることが分かりました。当日も、講演会の後、懇談会を行い、子供たちを中心にタコ焼きを作ってもらいました。子どもたちがタコ焼き器の周りに集まり、みんな笑顔でタコ焼きをいただきました。

3. 南山教会の清掃当番活動について

中高生保護者会では、毎月 1 回 (第 3 日曜日) 南山教会の施設 (信徒会館) 内の清掃のボランティアを行いました。5 つのグループに分かれ、5.6 名が年に 2 回担当するという方法をとっておりますが、毎回の参加者は極めて少なく、時には 1 名のみでの清掃という回もありました。

保護者の方への呼びかけや保護者の意識も大切ですが、一方で週末の家族の都合もあり参加が難しいとい

う現状もあります。

4. 会計報告

以下のように、2015年度の収入および支出の明細を報告します。

<収入の部>

2015年4月 50000 南山教会中高生保護者会
合計 50000 《A》

<支出の部>

支出日	支出金額	項目
2015年12月19日	2910	黙想会夕食材料
2016年1月31日	1539	堅信式花束
2016年2月6日	5220	堅信式お菓子代
2016年3月20日	10000	講演会お礼（楊神父）
	5000	講演会お礼（シスター梅村）
合計	24669	《B》

残金 25331 A-B

5. その他

2015年度の活動ではありませんでしたが、3月の復活祭直前にイースターエッグの作成の手助けを依頼されました。教会学校の保護者の参加率が減少し、イースターエッグを例年通り作れなくなったことが原因でした。そのため、中高生の保護者の方にもお願いし、協力いただいたことで問題は解決されましたが、根本的な問題として、今後ますます保護者の参加率が減少することが予想されます。

青年会

対象：南山教会に所属する18歳（高校生を除く）～34歳以下の未婚男女

活動日：原則、第二・第四日曜日 14:00～

2015年度活動内容：4月 花見

5月 インターナショナルミサ

8月 サマーフェスタ（安城教会）

教会学校夏季キャンプサブリーダー

10月 バザー（焼きそば）

12月 忘年会（一宮教会）

3月 WYD in 名古屋

教会学校や中高生会のサブリーダー

現在、18名ほど所属しており、参加人数は平均すると5名前後です。

ボーイスカウト活動は

1. 神の前に敢然として責任を取ること。
2. 自立した人間として生き抜くこと。
3. そのためには自己本位の生き方でなく、隣人愛に生きること。

これがスカウトの精神であり、理念であります。

そのために彼等は次の誓いを立てます。

「私は、名誉にかけて、次の3条を実行します。

1. 神と国とに誠をつくしおきてを守ります。
2. いつも他の人々を助けます。
3. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。」

カトリック南山教会のボーイスカウト名古屋97団はこれら精神にしたがって、昭和52年（1977）七種照夫主任神父様の時代に10名のカブスカウトを中心に発足しました。

今では37年が経ち、ビーバーちゃん、カブちゃん、ボーイスカウト、ベンチャー、ローバー隊等総勢40名を抱える大所帯となっています。

最近カトリック信仰を深め、広く優しい心と愛の奉仕を育むため、宗教章獲得のキリスト教講座を開きました。そして、同時に、広くカトリックの教えに親しむために宗教奨励章獲得を目指して年少の子ども達も講座に参加させました。

結果、スカウト3名が宗教章を獲得し、8名が宗教奨励章をとりました。

日々の活動は野外活動を中心に強い身体を鍛え、素晴らしい知識と優しい心を養うよう訓練に励んでいます。彼等は野、山、海、川等で、虫、魚、鳥、雨、風、星等に神の摂理を感じ、飢え、乾き、疲労、寒さ、暑さ等で友人の温かい助けを得た。最近、日本ジャンボリー大会、東海三県大会、世界ジャンボリー大会等でその貴重な経験をしてきた。毎年冬のスキー訓練、夏の登山訓練等を行っています。

同時に隣人を愛するために、盲導犬募金、赤い羽根募金、東日本大震災罹災者支援募金、カトリック障害者連合会全国大会の道案内などを行いました。

また、環境問題にも関心が深く、隼人池の水抜き清掃、緑の羽募金、カン取り作戦で道路清掃等を実施しています。

教会行事の清掃、駐車場整備、バザー参加、餅つき大会、スカウトバザー開催等で近隣や教会の方々との懇親を深めています。また、名古屋祭りの街頭整備等に参加しています。

スカウトバザー開催

今年度の97団の大きな行事は6月14日にスカウトバザーを教会中庭で実施しました。参加者は推定500名で近隣の人々や教会信徒の方々と親睦を図り、また多額の資金獲得が出来ました。

第23回世界スカウトジャンボリー参加

隊長2名、スカウト4名が7月2日から8月6日まで山口県阿知須きらきら浜で実施されたボーイ第23回世界ジャンボリーに参加しました。そこには、全世界162ヶ国の14歳から17歳の中・高校生を中心に約3万人が集まりました。「和、a Spirit of Unity」をテーマに、平和、環境、防災など体験しながら楽しく学ぶ大会が開催されました。開会式には皇太子殿下、安倍総理大臣をはじめ世界各国の重要な要人も参列されました。特に97団2名の隊長は堪能な日本語、英語、スペイン語、フランス語などを駆使して各国の子供たちや大会役員のコミュニケーションを図り、大会を盛り上げました。

夏山合宿訓練に挑戦

8月14日、15日、16日にわたり97団は長野県木曾郡木祖村こだまの村で2泊3日の夏山合宿訓練に挑戦しました。スカウト、隊長、リーダー、家族等総勢27名が地下鉄やJRを乗継いで参加。現地では満天の夜空にキラキラ輝く銀河やさそり座、宇宙船を観測したり、天然林、原始の森、太古の森、源頭の森に登山しました。大自然の営みに驚かされ、夏山のさわやかな空気を満喫しました。

第61回名古屋祭り奉仕活動

10月17日スカウト6名、18日隊長5名が沿道整理及び警備奉仕に参加しました。

新春餅つき大会開催

1月10日に教会中庭で新春の餅つき大会を開催しました。スカウト達があらたまって新年を寿ぎ、教会や近隣の人々と親睦を深める恒例のイベントであります。臼でペッタン、ペッタンと餅をつき、オイシイ黄な粉餅、温かい雑煮、大根おろしなど美味しいお餅が出来上がりました。オイシイ！温かい！等の好評を受け、お昼までに10臼もついてしまいました。

冬山でスキー訓練

1月22日、23日、24日にわたり岐阜県「朴の木平」に97団15名、友団の8団10名総勢25名でスキー訓練に出かけました。折からの大学生スキーバス転落事故を心配しながら無事に現地に到着。雪不足を心配しましたが、幸運にも寒波が来襲し、ふわふわの新雪が大量に降り、好天に恵まれて絶好のスキー日和でありました。全員がスキーの醍醐味を満喫して満足して、無事帰還しました。

名古屋ウイメンマラソンフェスティバルの奉仕活動

3月13日スカウト6名ガマラソン走行沿道警備及び整理奉仕に参加しました。

野外料理及び宿泊訓練

3月31日夜、カトリック南山教会中庭でスカウト10名が野外料理の調理及びテントによる宿泊の訓練を行いました。

今後ともボーイスカウトの活動のご理解とご支援をよろしく申し上げます。

レジオ・マリエ

神の母聖マリアのプレシディウム

所属クリア名： 名古屋クリア
所属教会名： 南山教会
プレシディウム名： 神の母聖マリア

設立年月日： 1989年10月13日
集会曜日時間： 毎週水曜日 午後7時30分
集会場所： 南山教会、マリア館2F集会室

●会員数	活動会員		賛助会員	
	男性	女性	男性	女性
正会員	(1)	(6)	(6)	(21)
志願会員	(0)	(1)	(0)	(0)
報告期間中入会	(0)	(1)	(0)	(0)
報告期間中退会	(0)	(1)	(0)	(0)
特別会員	(0)	(0)	(0)	(7)

●出席率	プレシディウム	管理機関への出席回数
会長	[34 回のうち 30 回 88 %]	[11 回のうち 6 回]
副会長	[34 回のうち 23 回 67 %]	[11 回のうち 4 回]
書記	[34 回のうち 33 回 97 %]	[11 回のうち 11 回]
会計	[34 回のうち 33 回 97 %]	[11 回のうち 11 回]
会員	[230 回のうち 173 回 75 %]	[回のうち 回]

*会員の項は役員を含む全会員を記入する。

● 役員名簿

役職	霊名・氏名	就任年月日
指導司祭	パウロ楊神父様	2015年5月13日
会長	ベネディクト伊藤恭輔	2013年10月2日
副会長	マリアルチア石田周子	2013年10月9日
書記	ベルナデッタ菅井惇子	2013年10月2日
会計	ローザ岩田美恵	2013年10月2日

● プレシディウムの全ての活動

活動は、南山の郷・ファミリア滝川など老人ホームなどの施設訪問、病院訪問、電話訪問、祭壇布の洗濯・アイロンかけ、教会学校のリーダー、大聖堂・マリア館の清掃、手話通訳、侍者会手伝い、車いすでのミサ介助、お年寄りの散歩付き添い、世界祈祷日の手伝い、ミサの先唱・朗読・聖歌隊奉仕、葬儀・通夜の奉仕、四旬節十字架の道行の先唱、聖堂・カトリック会館・厨房・倉庫・香部屋の清掃、各種バザーの手伝い、復活祭の卵配り・カード配り、教会美化の手伝い、福信館炊き出し、典礼聖歌集の整頓、典礼聖歌集・讃美歌集・葬儀のしおりの補修、病院でのタオル巻き・おむつ仕分け・環境整備、教会掲示板の聖句書き、大晦日ミサ後の雑煮作り、講演、こじか・冊子・月報の配布、賛助会員へのお知らせハガキ作成、花壇のお世話、遠方から来られた信者さんの宿泊などのお世話、です。

● 得られた成果や印象に残ったり喜びを感じた事

プレジディアムの 1000 回集会記念誌を発行してから、それに共鳴して下さった 2 名の方々が、クリアの黙想会に来られ、毎週の集会にも参加されるようになり、その内の一人は誓約をされて、もう 1 名は 11 月 25 日に誓約予定です。

この方々は、毎週の集会が楽しみで、聖書の分かち合いがタメになりますし、一緒にロザリオを唱えることも一人で祈るのと違って集中でき、しみわたる感じがしてとても良いです、会員同士の奉仕を聞いていると、自分への働きを感じ、頑張ろうと思うようになります、とおっしゃっています。

南山の郷へ、月一回、ご聖体をお持ち下さる神父様と共に訪問致しますが、入居の方がご聖体を頂かれた後、食堂にいらっしゃる他の方々と一緒に歌を歌ったり、お話しを致します。ご一緒するのが嬉しい様子が涙を流されます。共によりそうことができ感謝です。

● 1 年間の活動を振り返って、反省すべきこと、また今後実施していきたいこと

記念誌を発行してレジオマリエに対する理解が少しずつ広がっていったように思います。特に神父様のレジオマリエに関する説教はありがたいものでした。しかし、それゆえに活動会員である私たちは、より謙遜に信心を果たしていく使命があると思います。教皇様がおっしゃった、奢る者、うぬぼれる者、見せかけのキリスト者ではなく、レジオマリエの会員だからこそ、より、神の前に自分は無であるとへりくだる者になり、少しでも本当のマリア様の信心を理解してもらおうことができるように、活動していきたいと思います。

キリスト信者の扶助なる聖マリアのプレジディアム

【会員】

活動会員	4 名		
会長	モニカ	岩崎	姫公子
副会長	マリア・マルガリータ	金原	雪子
書記	マリア	岡本	朝子
会計	テレジア	酒井	久美子

賛助会員 25 名

Sr コンシリア 福原 リキ様 他
聖霊修道院

【定例集会】

毎週金曜日 14:00～15:50 於 マリア館 2 階集会室 2

【活動】

定期的

- ・老人施設、病院等訪問

毎月第 2 火曜日…ベネッセ、くらら八事 (3 名)

サニーベル (2 名)

勝又病院 (2 名)

第 4 火曜日…サンタマリア (2 名)

- ・霊名、誕生日カードの送付、クリスマスカードの送付、レジオの特別催事の案内、アチエス、

黙想会…賛助会員

- ・聖水の取替…毎週
- ・クリア定例集会…月 1 回出席 於 恵方町教会

不定期

- ・主日のミサ手伝い…朗読、先唱、共同祈願、奉納、案内
- ・聖母月のロザリオ先唱
- ・四旬節中十字架の道行先唱
- ・四旬節中全員で多治見教会へ野外十字架の道行と墓参
- ・殉教者祭…毎年 2 月第 1 土曜日 於 栄国寺
- ・世界祈禱日エキメニカル行事…毎年 3 月第 1 金曜日
於 名古屋キリスト教 6 教会会場持ち廻り
- ・葬儀、追悼、納骨式参列
- ・バザー福祉（福信館）障害者（わだち祭）教区バザー
- ・献金集め手伝い
- ・金銀祝の聖職者お祝いミサ
- ・新成人と司教を囲むミサ
- ・障害者の付添い
- ・サンタマリア入浴手伝いボランティア
- ・巡礼（鈴鹿献堂式）
- ・叙階式、お祝いミサ
- ・聖香油のミサ
- ・図書館のボランティア
- ・病気見舞い
- ・葬儀後の御遺族訪問等

コーヒーショップ

南山教会コーヒーショップ担当 鎌田れい子

コーヒーショップは「名古屋ダルク（DARC Drug Addict Rehabilitation Center 薬物依存症からの回復のための施設）」を支援する目的で 1989 年から 27 年間活動しています。当初は現在のカトリック会館の 1 階で行っていましたが、マリア館ができてからは現在の場所で活動しています。

活動は毎週日曜日、午前 8 時のミサの後から 11 時半頃まで皆様がミサ後にコーヒー（または紅茶、ジュース）とケーキを楽しみながらお話していただけるように営業しています。その他、復活祭、クリスマス、教会のバザー、ボーイスカウトのバザーなど教会行事でもお手伝いさせていただいています。メンバーは現在 8 名、朝の準備、ケーキを焼いて持って来てくださる方、コーヒーとケーキのサービス、皿洗い、後片付けと自分ができる時間と場所で協力しています。もちろん時々忙しいときに飛び入りで手伝ってくださる方もいらっしゃいます。ありがとうございます。

飲み物は 150 円、ケーキ 100 円で毎週の売り上げは、大体 17,000 円から 20,000 円ぐらいです。2015 年度の売り上げは 834,600 円でした。コーヒー、紅茶、ジュース、砂糖、フレッシュなどはすべて寄付でまかない、ケーキも焼いてくださる方の寄付ですので経費がかかりません。売り上げは全額を名古屋ダルクに寄付いたしました。この寄付はコーヒーショップを毎週利用してくださる皆様からいただいた寄付金と感謝しています。これからも美味しいコーヒーとケーキ、そして感謝と笑顔でサービスを提供してまいります。皆様のご利用をお待ちしています。

大樹の会

代表 伊藤 宗太郎

1. 大樹の会の人達は南山教会において満75歳以上の方で、年を重ねながら信仰に生き心豊かな生活を過ごしてきた方々の世代です。
2. 会には任意で難しい規約も、会員登録もありません。年老いても気持ちや心ある方々が話し合っただけで集えれば幸いです。
3. たとえば、敬老会や抹茶を楽しむ会へ参加したり、信仰、相続、跡継ぎ、財政問題、趣味、健康や病気などを相談したり、話し合ったりしたいものです。
4. 現在、代表者は会の方々の推薦を聞いて、主任神父の承認で決めています。
5. 代表者は教会の運営委員会に出席して、年老いて今まで蓄積してきた知識、経験、伝統、歴史などを発言し、貴重な意見として会議の参考にして頂いています。
6. 南山カトリック教会で永く信仰生活を積み重ね、素晴らしい教会の歴史と伝統を守ろうではありませんか！
7. 今年度の主な活動はマリア館の和室で抹茶を楽しむ会を数回行いました。毎回20名以上の方々が参加なされて、和気あいあい楽しく純日本式のお茶会を行っています。床の間には季節の掛け軸をかけ、正式な茶道の先生のお点前で季節のお菓子を頂いております。この会は毎月第3金曜日の午前中に行うように決めています。
8. 今年の1月17日には新年会を開催しました。役20名ほどの方々が集まり新年を寿ぎました。
9. 昨年9月13日の敬老会には約100名ほどの教会所属の老人が元気よく出席出来ました。
10. カトリック南山教会大聖堂は何故丸い形なの？ 教会の長老いわく、それはミサ聖祭で奉献されるカリスと丸いご聖体を表現しています。

大聖堂玄関の丸い凹みはカリス底辺のくぼみを意味します。ガラス張りの回廊はカリスを手で持つ際の脚部です。信徒達が祈る会堂席はカリスの胴体でぶどう酒やご聖体が入る部分です。その先の丸い内陣はご聖体です。

赤いステンドグラスはキリストの愛を意味します。黄色いグラスは信仰の喜びを表わします。下部の黒いグラスは死を意味します。それは死から復活したキリストの血—愛に救われる言う物語です。ステンドグラス群は三角形ですが、聖なる樹木にかたどって緑で表現されています。信徒達は聖なる木々に囲まれて静かに祈ることになるのです。

大聖堂の設計者はKarl Freuler (フロイラー神父) です。

聖ラザロ村友の会

代表 伊藤 宗太郎

1. カトリック南山教会は韓国のハンセン病患者療養施設「聖ラザロ村」を過去40年にわたり資金援助してきました。
2. この活動はキリストの愛の精神をあらわすと共に、戦前日本が犯した罪を償うことを目的として南山教会の信徒の間で生まれたものです。

3. 募金成果は過去40年あまりで累計1億6千万円に達しています。結果、怖いお化けが出るような病院から明るい近代的な開放施設に発展しました。
4. これ以上資金援助は必要ないという意見もありますが、この施設は韓国以外の東南アジアの国々にも援助を始めています。
5. さらに友の会の会員とハンセン病患者との間に「祈りの交流」が深まっています。患者さん達は病魔に身体が冒されて皆さんから頂いたお金のお礼が何も出来ません。しかし、何とか出来ることは皆さんのために「ミサと祈り」を捧げるだけです。
6. 彼等の日常生活は「ミサと祈り」の聖務に明け暮れています。この敬虔な信仰生活により日本の皆さんの健康と安全が絶えず祈られています。
7. 昨年の暮には韓国の聖ラザロ村から新年のカレンダーをお贈り頂きました。そのカレンダーには最近の聖ラザロ村の風景が拝見出来て懐かしく思います。
8. 今年の1月28日午前中に韓国の**KOREA EXCHANGE BANK**の聖ラザロ村の預金口座に日本国名古屋聖ラザロ村友の会から**\$ 2, 791**を寄付金として送金いたしました。
9. 聖ラザロ村支援の活動がはなはだ低下しています。最近名古屋聖ラザロ友の会会員の方々も高齢で経済的に苦しく、無理に募金をお願いするのも心苦しい状況あります。
10. 新しい会員を募集し教育すればいいのですが、友の会担当の私達の体力や知力も衰えています。さらに、安心して金銭を任せられる若い人材も不足しています。
11. 日本においては老人達を騙して多額な現金を架空の口座に振り込ませたり、偽の契約金や寄付金を銀行から引き出させて言葉巧みに強奪する犯罪が多発しています。したがって日本の銀行や郵便局の現金の出し入れも制限が厳しい状況です。聖ラザロ村友の会の募金活動も甚だやりにくいのが現状であります。

あれやこれや聖ラザロ村友の会を取りまく環境は良くありませんが、頑張りますので皆様のためにお祈りをよろしくお願いします。

名古屋教区信徒使徒職協議会（信徒協）・城東ブロックの活動報告

櫻井隆志

2015年度の城東ブロックの定例会議は2か月に一度、奇数月に開かれてきました。これに南山教会より4人の信徒が委員として出席し、諸活動にかかわってきました。この4人の委員を代表して私が標記についてここにご報告いたします。

さて信徒協の活動の目的ですが、その会則によりますと「福音宣教および愛の奉仕と社会活動の分野において、教区および小教区を超えての連帯、協調をはかり、開かれた教会共同体としての使徒的活動を広域に力強く促進することである。」とあります。

この目的に則り、城東ブロック会議ではこのブロックでの活動について話し合い、そこでの合意に基づき諸活動に南山教会の4人の委員も、かかわってまいりました。ちなみに、城東ブロック会議を構成するのは、南山、東山、膳棚、名東、平針、恵方町の各教会から集まる委員と、ロゴスセンター、神言神学院、聖マリアの無原罪修道院、聖マリア在俗会、援助修道院、八事聖霊修道院、神言ハウス、川名山聖霊修道会、八事聖霊修道院、AJU自立の家からの各1名の委員またはその代理の方、社会福祉委員会からの各1名、信徒協会長の滑川氏です。

2015年、2016年は当会議の議長教会は、恵方町教会となっておりますので、同教会の川本政次氏を議長として会議が行われてきました。

ちなみに、2015年度の第1回目の定例会議は、2015年5月17日（日）に開かれました。

昨年度の城東ブロックの主な活動は、次のようなものでした。

まず、5月24日（日）に開かれたAJU 自立の家（恵方町教会）での「わだちまつり」です。これに南山教会を含む当ブロックの6教会が出店協力しました。

つぎに、7月12日には城東ブロック7月定例会議が南山教会で開かれ、新着任司祭の紹介や、7月27日開催予定の「城東ブロックの集い」についての報告が行われました。

つぎに、9月27日（日）に「城東ブロックの集い」が膳棚教会の担当により同教会で行われました。メインの催しは講演会で、講演テーマは「信仰の育つ心を育てる食の霊性」で、講師は東京教区司祭 伊藤幸史師でした。

聴講者は92名でした。講演の内容は出席者に深い感銘を与えたようです。

以上が信徒協城東ブロックの2015年度の主な活動のご報告です。

さて、2015年度には、信徒協主催の名古屋教区全体の年間行事がさまざまありました。その主なものは、次の通りです。

- ① 6月25日、講演会 「ゴロー司教とこれからの教会を考える」これは松浦司教様の名古屋教区着座の後、初めての講演会でした。
- ② 9月13日、「北陸巡礼」
松浦司教と参加者48名がバスで金沢教会に向かいお弁当を共にいただき、そのあと卯辰山に案内していただき、その後金沢教会で金沢教会の方々と司教ミサにあずかりました。
- ③ 11月23日、港教会で講演会「ゴロー司教と小共同体を考える」が行われました。
- ④ 2016年1月17日、「ゴロー司教を囲む新年の集い」
このとき新成人の信徒の皆さんのお祝いがミサの中で行われました。ミサ後のパーティーでは松浦司教のご兄弟で組まれている
バンド<ビートルズ>に松浦司教も入られて演奏されパーティーは大変盛り上がりしました。
- ⑤ 2016年2月2日、「女性部研修会」が五反城教会で松浦司教のご指導の下で行われました。
- ⑥ 2016年3月11日、「東日本大震災犠牲者追悼・復興祈願ミサ」が布池教会で行われました。ミサの前後には東北物産・チャリティー販売が行われました。

今年（2016年度）も、教区全体でも城東ブロックでもさまざま活動や催しが計画されております。私たち南山教会の4人の委員は、南山教会の司祭、信徒の皆様のご理解とご協力を支えにして諸活動に参加していきたいと考えております。